



青木 伸 議員(政風会)

質問形式 一問一答

佐野市の地産地消政策について

Q 地産地消について、地方創生の観点からも条例を制定して力を入れていく自治体が多くある。地産地消条例を作ることで、色々な効果がうまれてくると考えるが、市の見解を伺いたい。

A 産業文化部長

条例において、市、生産者、消費者、事業者など、それぞれの役割を定めることにより、地産地消について、市民一人一人の意識を高めることにつながるものと考えています。県内では宇都宮市や小山市など条例化した例がありますので、どのような効果があったのか等を検証したうえで、条例化について検討していきたいと考えています。

その他の質問

☆佐野市管内土地の不
明及び不審地主の把握について



齋藤 弘 議員(政友みらい)

質問形式 一問一答

コンピュータを活用した教育について

Q プログラミング教育とは具体的にどのような教育方法か。また、次期学習指導要領で各教科に採り入れとあるが、それはいつ頃になると考えているのか。

A 教育長

小学校では、算数科で筆算の学習など、手順を考えるような学習で、プログラミング的思考の素地を学んでいます。中学校では、既に現行の学習指導要領の中で、技術・家庭科において情報処理の手順を考え、簡単なプログラムが作成できることを指導しています。

採り入れる時期は、前回改定時のスケジュールを踏まえた場合、平成30年度から試行に入り、教科書の策定及び検定採択等を経て、小学校は32年度から、中学校は33年度から全面实施になると考えられます。

その他の質問

☆災害弱者の支援計画について
☆銀行と自治体の包括連携協定について
☆災害協定を踏まえてドローンの安全対策と活用について



菅原 達 議員(公明党議員会)

質問形式 一問一答

保育サービスの充実について

Q 市民から、土曜日の保育時間を夕方まで延長して欲しいとの要望があるが、その必要性をどのように認識しているのか。他市では柔軟に対応している園もあり、需要の高いエリアの園からでも実施すべきと考えるが、いかがか。

A こども福祉部長

ニーズ調査の結果、土曜日の利用希望者が多いということは認識しています。保育士不足の折、短時間保育士も確保が困難な状況です。サービス拡充により利用者が増えた場合、さらに保育士を確保する必要が生じますので、まずは通常保育を担う保育士を充足したうえで、実施について検討していききたいと考えています。

その他の質問

☆介護サービスにおける課題について

